

## 死亡災害減少に向けて 『日立労働基準監督署長』が 製造工場の安全パトロールを実施！

令和4年3月9日



機械の安全確認を行う尾畑署長(中央)

日立労働基準監督署（署長 尾畑 宏忠）は、令和4年3月9日、茨城県内での死亡災害減少に向けて、管内の製造工場に対し、署長による安全パトロールを実施しました。

日立署管内でも令和3年に3件の死亡災害が発生しており、高所からの墜落が1件、機械によるはさまれが2件となっています。

今回のパトロールでは死亡災害が多発している製造業において、機械災害の防止やフォークリフト災害の防止などを重点にパトロールを実施しました。

尾畑署長はパトロールの中で「事故にならない多数の危険な事象が、重大な事故につながる。リスクを掘り起こし、共有し、対策を立てていく。地味な仕事でも、この意識を保ち、継続していくことが、重要」と述べ、労働災害の減少に向けた活動への呼びかけを行いました。

日立労働基準監督署 第三方面  
電話：0294-22-5187